

# HMDソフトのインストール取説

2021年03月25日

お問い合わせ

HMDソフトのインストール取説

データロガ - / アンプ / センサ - / ソフト / 計測システム / 試験機 / 他



株式会社 **濱田電機**

TEL (042) 473-4041

FAX (042) 472-0089

Home Page <https://www.hmd-dk.jp>

営業所 / 〒203-0013 東京都東久留米市新川町2-4-5 メモリーマンション1F

**\*\*\*\*\* マルチロガーJr及び解析ソフトのPCインストール方法 \*\*\*\*\***

管理者権限でのログイン後、全てのアプリケーションを終了させてから、DVDを挿入して行います。

**＜お勧め操作＞**

1. パソコンのローカルディスクに、HMDから提供したDVDのHMDホルダーをコピー致します。約200MB+動画です。

**＜初めての使用＞**

1. パソコンに” DVDからのインストール、HPからのアップデートの説明” に従いインストール作業を行います。尚、WIN7、8、10では終了後に、” Win-OCX登録” を実行します。
2. DVD直接の場合は、マルチロガーJrの製造ナンバーフォルダをハードディスクにコピーする。これは、バックアップ用設定情報等で、修正等でJrに再度送る場合に使用する。
3. 計測データ保存用のフォルダを作成しておきます。ハードディスクの”マイドキュメント”等に” cd image” に有る” Jr HM1616 計測データ” フォルダをコピーし、必要に応じて更に追加する。
4. HMD解析ソフトを使用する場合は、” xxxx試験の解析出力のシート、デモ解除番号の設定” を参照して、” (株)濱田電機 ¥ H x x x x ¥ 試験データ” 等のデモファイルを読み込みシート画面で” **デモ解除番号**” の入力を行います。同様の操作を必要な解析ソフト全てについて、個別の” **デモ解除番号**” を入力します。” cd image” に” DEMO\_KEY\_user.txt” が有ります。

**\*\*\*\*\* DVDからのインストールの説明 \*\*\*\*\***

提供されるHMD土質試験解析DVD又は、HDの” cd image” に有る” setup” をクリックします。インストール画面が示されます。必要最小のインストールは、土質試験統合、マルチロガーJr Hm1616 (平板載荷試験解析を含む)、使用する試験が含まれている” 解析A/B/C/一覧/他” の幾つか又は全てと、解析ソフトを導入されたユーザは、センチネルシステムドライバーのインストールを行います。

第1と、第2～ (必要なA, B, C, マルチロガーJr, 一覧, 他) を繰り返し、最後に最終ステップを行います。尚、解析不要の場合は、最終ステップ (上記4. 項) は不要です。尚、全てのインストールを完了させた後で、

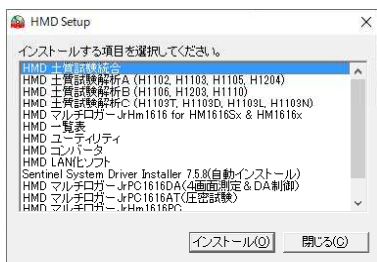
WIN7以降では終了後に、” Win-OCX登録” を実行します。

WIN8以外では、” **スタート>>プログラム>>**

**(株)濱田電機>>土質試験統合**” を選択して右クリックで” **送る>>デスクトップ(ショートカットを作成)**” を選択して左クリックします。デスクトップに” **HMD土質試験統合**” アイコンが作成されます。

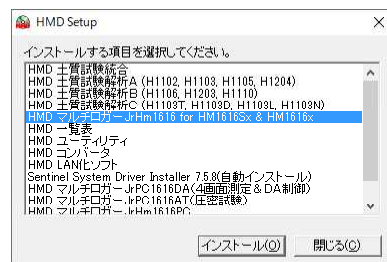
**解析ソフトのインストールが上手く出来ない場合は、対応する”土質試験解析X”を再度行います。**

＜第1ステップで、HMD土質試験統合をインストールします＞



メニュー画面のインストールを行います

＜第2ステップで、マルチロガーJr Hm1616をインストールします＞



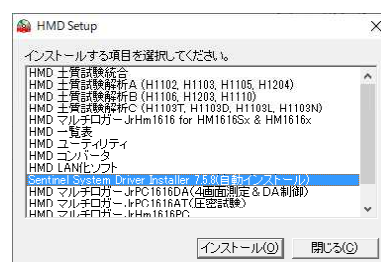
以下のソフトのインストールを行います  
マルチロガーJr Hm1616はPCソフト、  
Fcv1616は解析の為の変換ソフト  
H1107平板載荷試験解析ソフト

＜第3～5ステップで、土質試験解析A/Bソフトをインストールします＞



使用する解析ソフトのインストールを行います

＜最終ステップで、Sentinel SystemDriverをインストールします＞



学会様式出力の為のインストールを行います

＜第6～ステップで、HMD一覧/他のソフトをインストールします＞

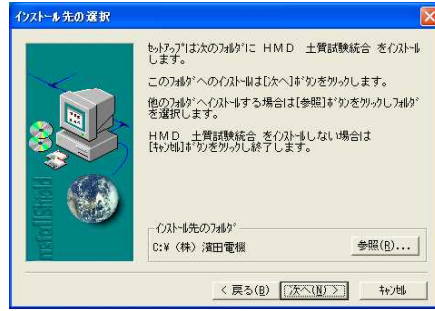
- \* 第一ステップの**“インストール”**をクリックします。
- \* 以下の画面が表示されますので指示に従い**“次へ”**をクリックします。

この画面から  
始めます

①



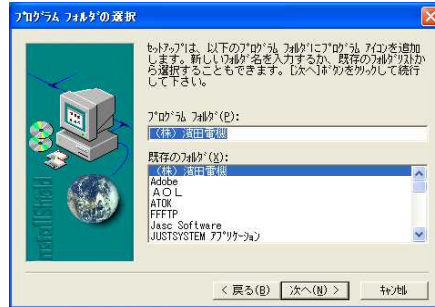
②



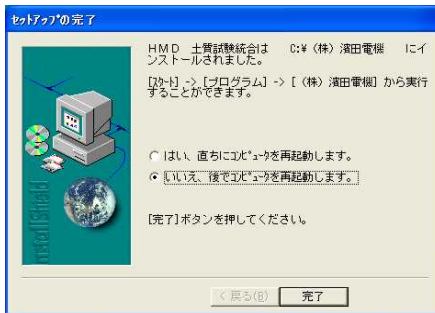
③



④



⑤



第1ステップのインストールが完了しました  
“完了”をクリックして、次のステップを行います

第2ステップを開始します



“HMDマルチロガー...”選択後  
“インストール”をクリックし、第1ステップの①～⑤  
と同じように行います

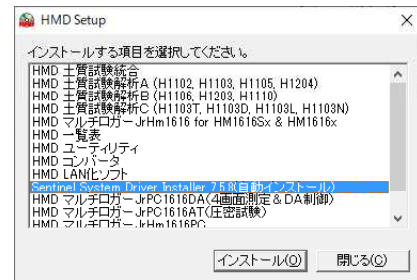
第3ステップを  
開始します



“HMD土質試験解析x(...)”選択後、“インストール”をクリックし、  
第1ステップの①～⑤と同じように行い、必要な数(ソフトA,B,C他)を  
行います

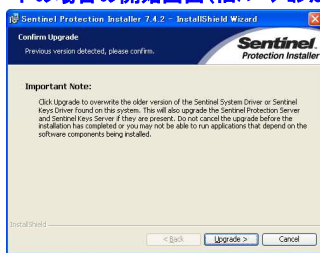
最終ステップを開始します

プロテクタは、  
取り付けない！！



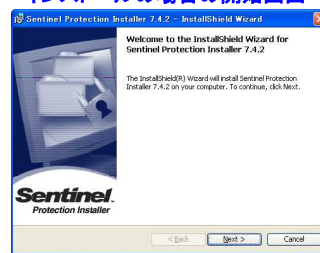
“Sentinel . . . (自動インストール)”選択後、  
“インストール”をクリックします

アップグレードの場合の開始画面 (旧バージョンが有る場合)



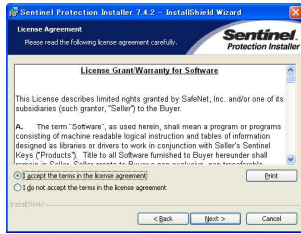
“Upgrade”をクリック

インストールの場合の開始画面

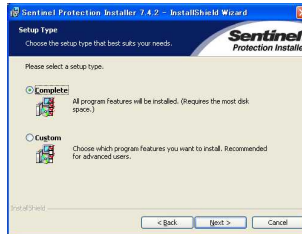


“Next >”をクリック

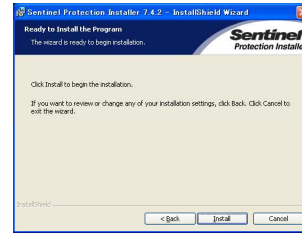
次ページ



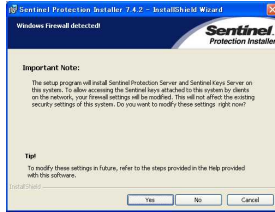
”I accept “にチェックで”Next”>



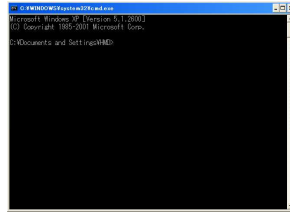
そのままで”Complete “にチェックで”Next”>



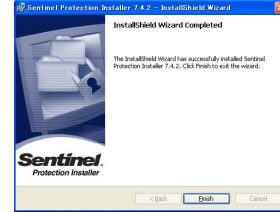
”Install”



”No”



途中で一時的にDOS画面が表示される



”Finish”をクリックします

- \* 最後に最初に現れたインストール画面の”Finish”をクリックして、全てを完了します。

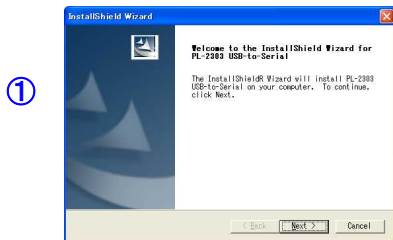
### <USB To Serial ドライバーのインストール>

HMD提供の”USB To Serial”変換ケーブルを利用するときは、ドライバーのインストールを行います。

以下の方法でインストール出来ます。

尚、インストールが完了するまでUSBポートには、変換ケーブルを接続しないで下さい。

- \* ” cd image” に有る”Akizuki-Usb232フォルダー” 内の  
” PL2303\_Prolific\_DriverInstaller\_v1.9.0.exe” を実行します。



①

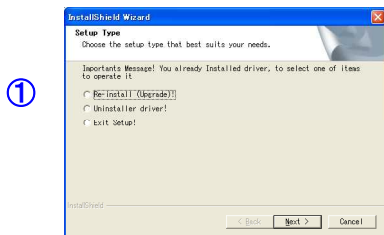
”Next”をクリックします



②

”Finish”をクリックして閉じます

以下の画面が現れた場合は、下の手順で行います



①

”Re-install”に、”✓”を入れ”Next”をクリックします



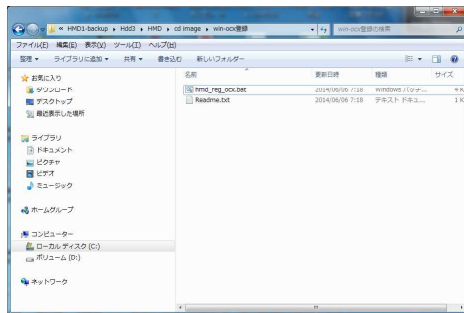
②

”No”に、”✓”を入れ”Finish”をクリックして閉じます

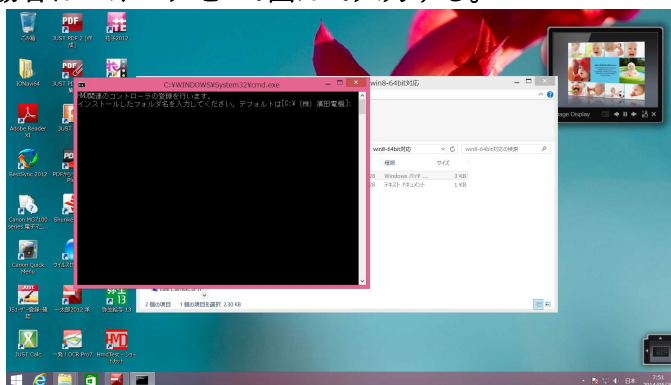
## <WIN-OCX登録>

” cd image ” に有る” WIN-OCX登録 ” フォルダの” hmd\_reg\_ocx ” をクリックします。  
以下にその手順を示します。

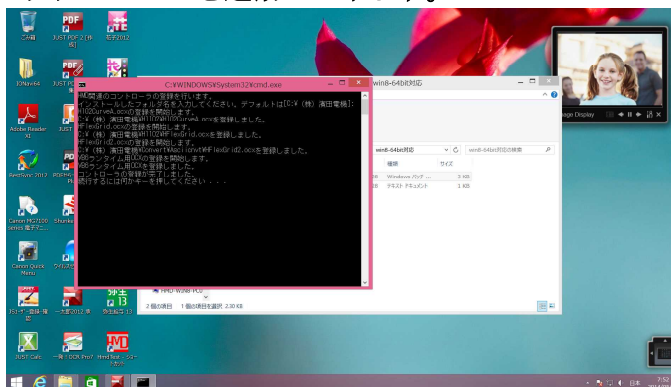
1. hmd\_reg\_ocx.bat を右クリックし、「管理者として実行」をクリックする。
2. 「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」のダイアログで「はい」をクリックする。



3. ” DOS コマンド ” 画面が示され、「インストールしたフォルダ」の入力が要求されるが、デフォルトの「C:¥ (株) 濱田電機」の場合は、何も入力せず、Enterを押す。  
※フォルダ名にスペースを含む場合はフォルダを” ” で囲んで入力する。  
※例えば、” C:¥Hamada Denki ”



4. 「コントローラの登録が完了しました。」と表示されたら、” DOS コマンド ” 画面を閉じます。  
確認の為に、必要なHMDのアプリケーションを起動してみます。



## <xxxx試験の解析出力のシート、デモ解除番号の設定>

”土質試験統合”画面から”Hxxxx XXXX試験”をクリックし、開きましたら左上のファイルアイコンから開くをクリックして、試験ファイル又は、”(株)濱田電機¥H x x x x ¥H x x x x”デモファイルを読み込みます。

シート画面で以下のシート情報の変更が出来ます。

尚、一度、”cd image”に有る”DEMO\_KEY\_user.txt”ファイルをメモ帳で開き

例:”[H1102]” ”HMD 1102 AXPNS”の桃色文字をコピーして”**デモ解除番号**”に貼り付けます。

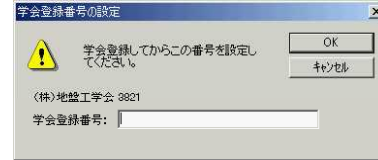
”シートアイコン”をクリックして”学会シート x x x x”の何れかを選択します。

1. ”オプションアイコン”をクリックすると下図の設定が変更出来ますので、選択後再度クリックします。

倍率は120  
が標準です



学会登録番号の設定 (現在は不要です)



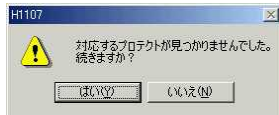
デモ解除番号の貼り付け又は入力



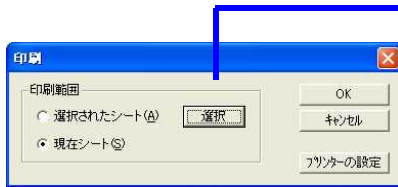
英字半角で  
入力します

2. ”プリンターアイコン”をクリックすると下図が示されます。プロテクタが接続されていない又は、センチネルドライバーが正しくインストールされていない場合は下図が示されます。

シート出力オプション



エラーの場合です  
再確認及び解決出来ない場合は  
お問い合わせ下さい



印刷シートを個別に選択出来ます

OKで印刷出来ます

プリンターの設定が出来ます

1. 提供されたプロテクタを取り付けて、使用するPCで出力を確認します。  
確認後、プロテクタを外して再度出力確認をします。
2. 必要があれば、もう一台のPCで同様の操作を行ってください。  
又、**全ての操作が完了しましたら、プロテクタの返却をお願いします。**  
※1個のプロテクタで、最大2台のPCでの出力が可能です

## <アップデート>

- \* HMDホームページからアップデートファイルをダウンロードしてソフトの更新が出来ます。尚この使用法は、インターネットに接続出来るパソコンのみ可能です。HMD土質試験統合を開いて**地球アイコン**をクリックします。又は、直接HMDホームページを開く。

この画面から  
始まります

①



(株)濱田電機のHPのTOP画面です



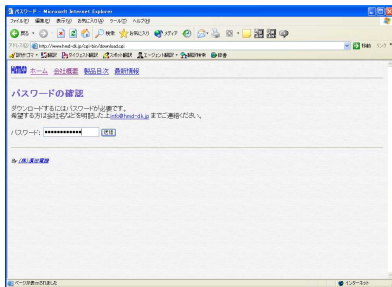
②



"ダウンロード"をクリックします



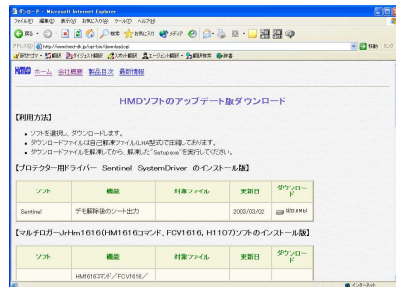
③



"パスワード"=hmd2000japan を入力  
又は貼り付けて"送信"をクリックします



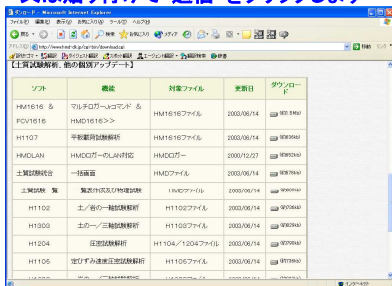
④



アップデート版ダウンロードの画面です



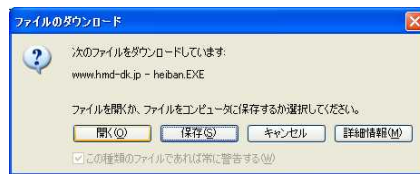
⑤



"JrHM1616、Hxxxx試験解析等の必要なソフトのダウンロード(ディスクアイコン)"をクリックします



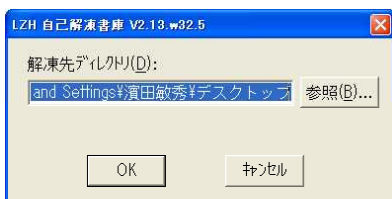
⑥



"開く"をクリックします



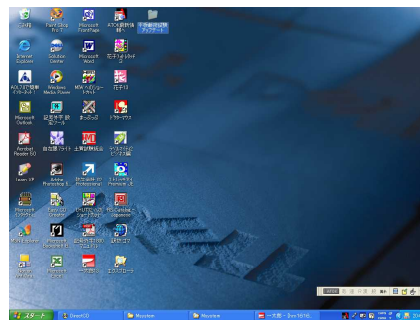
⑦



"OK"をクリックします。自己解凍が終了しましたら  
インターネットエクスプローラを閉じます  
インターネット接続を閉じて良いです



⑧



デスクトップに出来ている"xxxxアップデート"  
ホルダーをクリックします



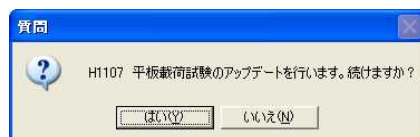
⑨



"SETUP(パソコンアイコン)"をクリックします



⑩

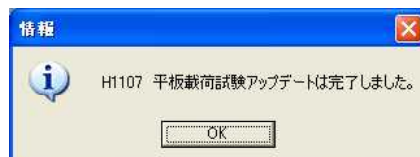


"はい"をクリックします

例"平板載荷"



⑪



"OK"をクリックします

最後にデスクトップの"xxxxアップデート"ホルダーを削除します

お問い合わせ

HMDソフトのインストール取説

データロガー/アプリ/センサー/ソフト/計測システム/試験機/他



株式会社 **濱田電機**

TEL (042) 473-4041

FAX (042) 472-0089

Home Page <https://www.hmd-dk.jp>

営業所/〒203-0013 東京都東久留米市新川町2-4-5 メモリーマンション1F